



勝浦ロータリークラブ 50期 THE WEEKLY REPORTS

2012 - 2013年度

No. 3 / Total 2335

例会：2012年7月27日

発行：2012年8月3日

R I 会長 田中 作次

第2790地区ガバナー
得居 仁

第5分区ガバナー補佐
古市 一雄

第5分区幹事
島田 誠一

第2790地区地区委員
ロータリー財団委員会
勝浦RC 関 一憲
新世代奉仕委員会
鴨川RC 羽鳥 鋭一

勝浦ロータリークラブ
会 長 古川 範男
幹 事 中村 満

クラブ会報委員長 小林 悠紀
副委員長 渡邊 ヒロ子
委 員 渡邊 昌俊
関 一憲

◆ 7月27日(金)のプログラム

・ 2012 - 2013 年度活動計画発表

職業奉仕 理事・委員長

社会奉仕 理事・各委員長

国際奉仕 理事・各委員長

◆ 8月の例会予定

【会員増強拡大月間】

・ 8月 3日(金)

クラブフォーラム

場所：本行寺檀信徒会館

・ 8月 7日(火) ~ 9日(木)

福島の子どもたち招待プロジェクト

・ 8月10日(金) 休会

・ 8月17日(金)

ゲスト卓話

場所：ブルーベリーヒル勝浦

● 会長挨拶 古川範男会長



今日は識字率向上月間の最終日と言う事で、これです。“夜目遠目笠の内”今日は勝浦の教育長がお見えになっているので非常に緊張しておりますけども、、、この字は意味の分かる方が多いと思います。これは夜、あるいは遠くから、あるいは笠をかぶったそれをちらっと見る。そうすると女性がまことにきれいに見えるという事を言っているんですけども、要は遠くから見たり、あるいは核心に触れずにやっていると何となく綺麗に見えてしまうという事を言っています。この事がどういう事を意味するか少し話したいと思います。梶井基次郎の小説『櫻の木の下には』の中にこういう話が出てきます。梶井が山道を降りてくると下の方に実にきれいな湖があり、水面がキラキラ光っている。だんだん近づいていくと、何とそれは虫の死骸がたくさん浮いていて、その油に反射して実にきれいに見えていた訳です。真実というのはおおよそそんなものかもしれません。美しいもの、あるいは正しいと思われるもの、それを近寄って見ると実は醜いものの塊であったり、あるいは汚いものの集積であったりすることはよくあります。私、新聞記者の時に政治家を随分取材しました。ある政治家は、遠くから見ていると実にハッキリ物を言い、例えもうまく、新聞記事になるんです。ところが近づいていろいろ見たり聞いたりしていくとそうではない。だんだんそういう事が見えてくるので周りの人はみんな逃げてしまう。そういう事です。有名な作曲家のベートーベンも、彼の作品だけを聞いていると実に美しい。そしてまた楽聖と言われるほど、すばらしい天才を感じる音楽の数々です。ところが彼の伝記や友人の回顧録を読むとどうしようもない人間なんです。まあ本当に人間はそんなものかもしれません。遠くで見ていると実に美しい良い人だなと思って近づかない方がいいのかもしれません。より正しい事実を集積して真実に近づく努力をしなければいけない。という証左であるとも思うんです。ですから一つの事や、ちょっとした事で物事を決して判断しないようにしてください。いろいろな事実を積み重ねて洞察力を発揮し、出来るだけ真実に近づいて物事を判断する。以前申しました真実と事実の話にもつながってきます。どうか“夜目遠目笠の内”に誤魔化されない人生を送っていただきたいと思います。

●血液型検査結果授与式

松本教育長からのあいさつ



本年度も小学校入学児童の血液検査を行っていただきまして、大変ありがとうございました。

一人ひとりの子どもの血液型を知っているという事は、緊急の際に非常に役に立つ訳でありますけども、とって保護者一人ひとりにやってくださいというのも大変難しい事だと思います。そういう中で、塩田先生、そして勝浦ロータリークラブの皆様方には毎年この血液検査をやっていただき、保護者も学校も大変感謝をいたしております。いただきました結果につきましては塩田先生、そして勝浦ロータリークラブの皆様のご厚意を紹介しながら、有効に活用させていただきたいと思っております。本当にありがとうございました。

●幹事報告 中村満幹事

1. 8月は、1カ月間会場が変更致しますので、お間違え無いようお願い申し上げます。8月3日(金)の会場は、本行寺壇信徒会館です。近隣の方は必ず徒歩でご来場願います。

●委員会報告

◆50周年実行委員会 水野敬泰実行委員長



本日例会後、ブルーベリーヒル勝浦にて会議を行いますので、各部長さんと関係の皆さんに行ってくださいと思います。現場においての最後の打ち合わせになると思います。尚、祝宴部から8月7～9日のご案内を出しております。まだ返事が少ないという事がございます。事業ごとのお出席でも結構ですのでじっくりと全体の流れを見て頂いてご判断いただければと思います。

◆新世代育成委員会 渡邊ヒロ子委員長



今日皆様のお手元に案内を配布させていただきました。勝浦中学校出身で、次のオリンピックに大きな期待を寄せられている、石井竜太選手の激励会と言う事で企画されております。多数の皆様のご出席をお願いしたいと思います。返事は私の方に連絡をいただければと思います。よろしく申し上げます。

●那智勝浦との姉妹クラブ締結報告

関正己直前会長



7月25～26日に那智勝浦 RC との姉妹クラブの締結に4名で行ってまいりました。現地では那智勝浦 RC の庵野会長、ホテルなぎさやの田邊社長に案内をしていただきました。台風災害で皆さん大変な思いをされている中で厳かに調印式を行ってまいりました。勝浦 RC の50周年にいらした際には、ぜひ歓迎をして頂けたらと思います。

●ニコニコ BOX

○本人誕生日

◆関正夫 君



自分の誕生日に歴史的に何か出来事があったか考えてみますと、ちょうど人類が初めて月に第一歩を記したのが公式には20日ですが、たしか時差の関係で、日本では21日ではなかったかと考えております。長男の嫁さんが偶然同じ日で、娘の旦那も同

じ日で、同じ日が3人重なったもんですから、私はひがんでいるのか、どうもお祝が3分の1になってしまったような気がします。

◆西尾誠 君



私の誕生日にオリンピックが開会と言う事で、私も人生初めてです。日本にメダルをいっぱい取ってもらう事を期待致しまして寄付しました。73歳になりました。まだ現役で仕事を頑張っているので、1日でも長く現役でいたいと切に願っております。

●クラブ協議会

2012 - 2013 年度 委員会活動計画発表

◆職業奉仕

・牧野利美 担当理事



職業奉仕の担当と言う事で、今年度頑張りたいと思っておりますが、職業奉仕は委員会が1つですので優秀な渡邊ヒロ子さんが委員長でありますので、委員長の方からすべてお話しをしていただきたいと思っております。担当としましては、職業奉仕活動に責任を持ち、小委員会の立案をなるべくスムーズに実行できるように、影となり日向となり頑張りたいと思っております。また、絶えず四つのテストを頭にいれながら職業奉仕に慢心したいと思っております。

・職業奉仕委員会 渡邊ヒロ子委員長



地区協議会であったお話しというのが「1年をかけ

て職業奉仕について考え、話し合い語り合おう」というテーマでした。ですから私たちも勝浦 RC として、「職業奉仕とは」という事について、いろいろ話し合う場面、時間等を作っていくのが今年の役割ではないかと考えております。どうぞ1年間よろしくお願い致します。

◆社会奉仕

・釜田英之 担当理事



社会奉仕部門には社会奉仕・インターアクト・新世代と3委員会ございます。この3委員会と連携をとりながら、部門別の RI 会長賞の達成に向かって協力しながら1年間活動していこうと思っております。

・社会奉仕委員会 齋藤麻美子委員長



このたび、社会奉仕委員長をつとめさせて頂くことになりました齋藤です。今年は、古川会長のもと、釜田理事をはじめ、村石さん、渡辺さん、岩瀬さん、前田さんのご指導を頂きながら、活動をしていきたいと思っております。宜しくお願致します。まず、活動方針と致しましては、去年3月の震災から1年が経過し、今年は本格的な奉仕活動として震災支援活動はさけて通れない年度になり得ます。ロータリーとして何をし、地域から何が求められているかを見極め、多少の柔軟性を以て、地域住民に見えるかたちでの奉仕活動を実施し、それを見た住民が私たちに何かできる、やらせてほしいと思わせるような活動をしていきたいと思っております。今年の活動計画は、地域と密着し

た活動を心がけ、新しい変化のある活動に取り組んでいきたいと思ひます。皆さまのご指導とご協力をお願いしたいと思ひます。

・インターアクト委員会 岩瀬委員長



青少年は次代の担い手であります。これらの正しい育成が無くては、明日の明るい社会の到来は望めません。青少年の健全育成は、大人に課せられた重要な義務でもあります。幸ひ、勝浦若潮高等学校インターアクトクラブ会員は、皆、真っ正面からインターアクト活動に取り組んでおり、学校内外での動きも活発であります。インターアクトとは何かの原点をよく話し合ひ、生徒個々のインターアクト意識の高揚をはかっていく様努めたいと思ひております。

・新世代育成委員会

今日は渡邊昌俊委員長が不在でございます。渡邊委員長は、地区が提唱している青少年活動事業に関しては積極的に全事業に参加したいとの事です。また、今年度は青少年出張育成に野球教室を行いたいという事で、プロ野球選手、できれば丸選手も呼んで野球教室を開催したいとの事です。

◆国際奉仕

・村石愛二 担当理事



今年度 RI 会長田中作次氏の目標である「奉仕を通じて平和を」を実践すべく、自分たち、そして世界のためにさらなる平和へ向けて活動して参りたいと思ひます。国際奉仕委員会では青少年交換留学でハワイから交換留学生が来ますので、その辺を一生懸命やっていきたいと思ひます。

・米山記念奨学会委員会 君塚七郎委員長



米山記念奨学会は全国から寄付を願って奨学制度を作っております。対象者はアジア圏が主ですが、現在は世界120カ国から参加者がおります。年数は52～3年、奨学制度で卒業した学友が1万6千人近くになっております。残念なことに勝浦 RCにはこの経験がないため、馴染みがなく身近でないのですが、地区の方針として今年度は米山の金額が減っているのでもぜひ増やしたいという事で、後日理事会にかけて頂いて勝浦の方向付けを決めて頂きたいと思ひます。

・ロータリー財団委員会 関一憲委員長



ロータリー財団の存在価値や活動内容をより深く会員に理解していただき、関心を持っていただきたいと思ひます。また、次年度から始まる「未来の夢計画」のための勉強や対策を会員と共に学び、スムーズに移行できるように準備をすすめていきますので、よろしくお願ひ致します。

出席報告 7月27日(金)

出席委員会 前田安彦委員長

会員	出席	MU	欠席	出席率
35名	26名	3名	6名	82.86%